

横山園地利用者負担に関する第1回検討会 議事要旨

開催日時：令和6年9月25日（水）13：30～15：00

開催場所：阿児アリーナ 第1会議室

開催方法：公開

出席者：

<第1回検討会参加者>

- | | |
|----------------------------|-------|
| ・志摩市 産業振興部 観光課 課長補佐 | 逢阪 貴雅 |
| ・志摩市観光協会 会長 | 中村 滋 |
| ・伊勢志摩国立公園 自然ふれあい推進協議会 事務局長 | 伊藤 芳正 |
| ・志摩地中海村 ミラドール志摩 店長 | 森崎 実 |
| ・鵜方自治会 会長 | 中西 利久 |
| ・志摩市自治会連合会 | 岡 美将 |
| ・三重県 みどり共生推進課 自然公園班 班長 | 前田 英己 |

<事務局>

- | | |
|--------------------|---|
| ・中部地方環境事務所 | 野村次長 |
| 国立公園課 | 田口課長 |
| 国立公園課 | 内田課長補佐 |
| 自然環境整備課 | 井口技術管理専門官 |
| ・伊勢志摩国立公園管理事務所 | 柘植所長、金子上席国立公園管理官、
野村国立公園管理官、三好アクティブレンジャー |
| ・大日本ダイヤコンサルタント株式会社 | 上野、柳原、波伯部 |

配付資料：

- (1) 次第
- (2) 出席者名簿
- (3) 座席表
- (4) 横山園地利用者負担に関する第1回検討会資料

(要旨)

横山園地利用者負担に関する検討に当たって、地元関係者あて

- (1) 横山園地における現状と課題
- (2) 安心・安全かつ快適で魅力的な園地運営に向けた方針と対策案
- (3) 持続可能な対策の実現に向けた検討

について、提示・説明し、第1駐車場有料化以外の何らかのかたちで利用者に負担いただく方向性について、地元関係者の合意を得た。

具体については、引き続き検討会、社会実験において検討を進めることとした。

1. 開会

2. 挨拶

野村次長から開会の挨拶。

3. 概要説明

(1) 横山園地における現状と課題

- ・横山展望台の来訪者数の増加に伴い、混雑や事故、施設の劣化の加速が予想を超えてきている現状にある。(事務局)
- ・令和5年度の志摩市における観光入込客数は、日帰りと宿泊を合わせて3,883,829人と400万人近くの方が訪れている。(検討会出席者)

(2) 安心・安全かつ快適で魅力的な園地運営に向けた方針と対策案

- ・対策案として提案した4つは、あくまで案の状態であるので、第2回、第3回の検討会で協議をしていき、誰がどのようなサービスを提供し、誰から何の利用負担をしていただくかを検討したい。(事務局)
- ・志摩市の課題として、横山で消費をするところが少ないと考えており、前回の社会実験はそれらを検証する場として非常に活用できた。そのため、今回の検討でも社会実験を実施して欲しい。(検討会出席者)
- ・交通誘導員の費用は、年間300万から350万円かかっている。また、今年の夏は熱中症アラートの発令が非常に多く、草刈り等の活動がしにくい状況であった。対策案としては、車道の拡幅については、車道と遊歩道の境目にある土手を無くすことが良いと思うが、延長が500mであることを考えるとかなりの費用が必要になると思う。また、「展望台駐車場：有料化＋シャトルバス：無料」では、交通誘導員の費用が捻出しにくいことから、「展望台駐車場：一般車両進入禁止＋シャトルバス：有料」が良いと思う。(検討会出席者)
- ・前回の社会実験では、シャトルバス到着時にお客様が集中した際に、カフェ側に

負荷がかかった。

1件でも多く対応できるように、年々メニューを改善している。(検討会出席者)

(3) 持続可能な対策の実現に向けた検討

- ・利用者からお金をもらうことは賛成である。その方法はシャトルバスだと思う。シャトルバスの詳細設計はコンサルタントに任せるが、どのような仕組みでも一定のお金が残ると思うので、それを横山園地の維持管理等に充てると良い。展望台駐車場の有料化は仕方ないと思う。しかし、駐車料金を徴収するのみでは、交通誘導員や徴収員の人件費を考慮するとプラスになるか不明だと思う。(検討会出席者)
- ・シャトルバス等の対策において、交通誘導員の経費を削減するなど、少しでも横山園地にかかる経費を捻出できる工夫をして欲しい。また、シャトルバスの安全対策等を考えながら検討を進めた方が良い。(検討会出席者)
- ・他の観光地(伊勢市や鳥羽市等)では、駐車場だけを有料化しているところが非常に多いので、駐車場の有料化は良いと思う。利用者負担の方法について、駐車場やシャトルバスの運行等の実施形態、料金の設定を社会実験により検討して欲しい。何より重要なことは、利用者の方が満足して帰ることであり、徴収したお金からホスピタリティを上げる等に繋がると観光としてはありがたい。(検討会出席者)
- ・創造の森駐車場の有料化は、検討しない。(事務局)
- ・利用者負担の導入には、地元の了解・合意形成が必要である。(検討会出席者)

4. その他

有料化に関しては、カフェの店員が出勤した際にゴミやたばこのポイ捨てがあり、深夜には暴走族により近隣住民が迷惑していることから、9時から17時の日中だけでなく、24時間として考えて欲しい。

園地内の事故としては、警察に届けられたもの以外にも、ドアパンチ等のトラブルが駐車場で発生している。

駐車場の名称について、色々な名称があることから初めて来訪した利用者が分かりづらいので、統一を図って欲しい。

5. 閉会

柘植所長から閉会の挨拶。